

森林パトロール通信

「水の旅」校外学習

平成29年度 第4号 平成29年6月27日発行

小田川土地改良区主催による「水の旅」校外学習が実施されました。

今年度は、6月12日(月)に五所川原市立いずみ小学校4年生22名が、6月21日(水)には、五所川原市立金木小学校4年生41名が、「田んぼの水はどこから来てどこへ？」をテーマに小田川水系の施設等を見学しました。



この「水の旅」校外学習の一環として、本支署職員が小田川ダム周辺の水源の森において、「水をつくる森林」をテーマに森林教室を行いました。

森林の有無による土砂の流出量や、土壌への水の浸透能の違い等といった水源域としての森林の機能をはじめ、森林の多面的機能や青森ヒバ、木材の利用等の説明を行いました。



次に、水源域の森林の働きを実感してもらうため、植生被覆のない砂と土、草や落ち葉で覆われ森林を簡易に再現した土の3つの土壌を用意し、そこに水を流す実験を行いました。植生被覆のない砂や、土が比較的短時間で水とともに流出する一方、森林を再現した土からは、透き通った水がゆっくりと流れて行く様子が見られ、生徒の皆さんからは驚きの声が上がりました。

また、代表の生徒さんには実際に水を流してもらい、より実感を深めました。



この他にも、森林の水を浄化する働きを再現した濾過装置の実験や、水分条件の変化による松ぼっくりのかさの開閉についての説明や、実物の提示等を行いました。

短時間の森林教室ではありましたが、小学生の皆さんには、今回の学習の主旨である地域の水資源への理解に加え、森林や木材等についての知識や理解、興味を持っていただければと思います。



五所川原市立いずみ小学校(平成29年6月12日)



五所川原市立金木小学校(平成29年6月21日)



林野庁 東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署 担当:伊達
電話:(一般)0173-53-3115 (IP)050-3160-5875 FAX:0173-53-3197